



## 2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月24日

上場会社名 テクノホライゾン株式会社  
コード番号 6629 URL <https://www.technohorizon.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 052-823-8551

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	35,980	4.5	330	443.6	588	22.7	247	
2024年3月期第3四半期	34,429	15.9	60		479		27	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 228百万円 (65.8%) 2024年3月期第3四半期 669百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期第3四半期	18.37	
2024年3月期第3四半期	2.06	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	36,298	9,944	27.4
2024年3月期	36,092	9,813	27.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,928百万円 2024年3月期 9,799百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年3月期				10.00	10.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	50,000	2.8	1,050	1.3	900	47.3	600	40.1	44.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	21,063,240 株	2024年3月期	21,063,240 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期3Q	7,586,242 株	2024年3月期	7,586,232 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	13,477,000 株	2024年3月期3Q	13,477,009 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「教育」「安全・生活」「医療」「FA」の重点4市場に対し、「映像&IT」と「ロボティクス」により、持続可能で豊かな社会を実現するための仕組みやソリューションを提供しております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は35,980百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。利益面では、売上総利益率が改善し、円安の進展により為替差益を221百万円計上しました。

この結果、営業利益330百万円（前年同四半期比443.6%増）、経常利益588百万円（前年同四半期比22.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益247百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失27百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

なお、2024年4月1日付の組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「映像&IT事業」に含まれていた一部の当社事業（ドライブレコーダー、デジタルタコグラフの業務用車載器や医療機器等）及び一部の連結子会社の報告セグメントを「ロボティクス事業」に変更しております。

前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、この組織変更後のセグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

#### ① 映像&IT事業

シンガポールやマレーシアでサイバーセキュリティのディストリビューター事業を行う子会社Pacific Tech Pte. Ltd. は、市場の拡大とともに需要の高まりが見られ、業績も順調に推移しております。また、ASEANでオフィス機器やAVシステムの販売を行うESCO Pte. Ltd. も地域の経済成長に支えられ、順調に推移しております。

一方、国内教育市場では書画カメラや電子黒板の販売は、文部科学省による2019年から開始したGIGAスクール構想（生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備）で導入した機器の入れ替えが進み、前年同四半期対比で増加いたしました。今後、更新需要の増加が期待され、GIGAスクール構想第2期を念頭に活動を強化していきます。

これらの結果、映像&IT事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は25,654百万円（前年同四半期比17.6%増）、営業利益は734百万円（前年同四半期は営業損失204百万円）となりました。

#### ② ロボティクス事業

国内のFA関連機器等の販売では、量産機や検査装置が前年同四半期実績を下回りました。そのため、グループ間で事業譲渡を行う等、選択と集中を進め生産性の向上に努めてまいります。また、各部門の役割を再定義し、組織体制の変更を行うことで体質改善を図っております。一方、中国では工場設備投資環境悪化の長期化に備え、経費削減による収益力向上に加え、高付加価値製品の販売を強化しております。

これらの結果、ロボティクス事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は10,325百万円（前年同四半期比18.1%減）、営業損失は405百万円（前年同四半期は営業利益274百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は26,428百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が979百万円、電子記録債権が240百万円減少した一方で、現金及び預金が823百万円、商品及び製品が261百万円、仕掛品が343百万円増加したことによるものであります。固定資産は9,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が116百万円減少した一方で、無形固定資産が219百万円、投資その他の資産が35百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は36,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は21,667百万円となり、前連結会計年度末に比べ540百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が929百万円、未払法人税等が107百万円、賞与引当金が87百万円減少した一方で、短期借入金が1,748百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ465百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が372百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は26,354百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は9,944百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が112百万円、為替換算調整勘定が21百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は27.4%（前連結会計年度末は27.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,191,204	4,014,876
受取手形及び売掛金	11,024,927	10,045,747
電子記録債権	1,157,190	916,501
商品及び製品	3,836,739	4,098,280
仕掛品	1,427,979	1,771,262
原材料及び貯蔵品	3,285,227	3,350,786
その他	2,535,305	2,340,214
貸倒引当金	△97,810	△109,186
流動資産合計	26,360,765	26,428,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,062,971	1,023,336
土地	2,588,962	2,589,163
その他(純額)	1,709,795	1,632,828
有形固定資産合計	5,361,729	5,245,328
無形固定資産		
のれん	1,308,266	1,119,358
その他	1,430,658	1,838,839
無形固定資産合計	2,738,924	2,958,197
投資その他の資産		
その他	1,670,869	1,706,127
貸倒引当金	△39,752	△39,752
投資その他の資産合計	1,631,116	1,666,375
固定資産合計	9,731,770	9,869,901
資産合計	36,092,535	36,298,384
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,082,846	5,153,214
短期借入金	10,775,909	12,524,720
未払法人税等	271,644	164,019
賞与引当金	272,498	185,015
その他	3,724,668	3,640,795
流動負債合計	21,127,567	21,667,765
固定負債		
長期借入金	4,211,652	3,838,734
退職給付に係る負債	18,896	18,798
その他	920,933	828,874
固定負債合計	5,151,482	4,686,406
負債合計	26,279,049	26,354,172

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500,000	2,500,000
資本剰余金	3,456,918	3,456,918
利益剰余金	4,051,751	4,164,528
自己株式	△1,917,642	△1,917,647
株主資本合計	8,091,028	8,203,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△62	△6,027
為替換算調整勘定	1,708,696	1,730,239
その他の包括利益累計額合計	1,708,633	1,724,212
非支配株主持分	13,823	16,200
純資産合計	9,813,485	9,944,212
負債純資産合計	36,092,535	36,298,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	34,429,375	35,980,380
売上原価	27,540,995	28,306,147
売上総利益	6,888,379	7,674,233
販売費及び一般管理費	6,827,647	7,344,114
営業利益	60,732	330,118
営業外収益		
受取利息	6,044	11,355
受取配当金	850	8,696
為替差益	365,526	221,760
不動産賃貸料	5,211	5,211
助成金収入	17,137	9,269
受取保険金	20,602	64,564
その他	87,848	56,304
営業外収益合計	503,220	377,162
営業外費用		
支払利息	69,916	110,867
支払手数料	5,250	—
その他	9,362	8,216
営業外費用合計	84,529	119,084
経常利益	479,423	588,196
特別利益		
固定資産売却益	4,685	4,497
投資有価証券売却益	—	706
特別利益合計	4,685	5,204
特別損失		
固定資産売却損	2,680	638
固定資産除却損	7,479	3,493
退職給付制度終了損	20,974	—
製品保証引当金繰入額	201,880	—
その他	66	—
特別損失合計	233,080	4,132
税金等調整前四半期純利益	251,028	589,268
法人税等	259,420	339,345
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,392	249,923
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,385	2,376
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,778	247,546



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,392	249,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,272	△5,964
為替換算調整勘定	680,118	△15,585
その他の包括利益合計	677,845	△21,550
四半期包括利益	669,453	228,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	644,741	225,996
非支配株主に係る四半期包括利益	24,711	2,376

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を使用できない会社については、法定実効税率を使用しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	685,839千円	730,240千円
のれんの償却額	406,112千円	347,685千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	映像&IT 事業	ロボティクス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	21,815,387	12,613,987	34,429,375	—	34,429,375
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	21,815,387	12,613,987	34,429,375	—	34,429,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	627,680	627,680	△627,680	—
計	21,815,387	13,241,667	35,057,055	△627,680	34,429,375
セグメント利益又は損失(△)	△204,933	274,152	69,219	△8,487	60,732

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△8,487千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「映像&IT事業」セグメントにおいて、2023年4月25日付でウェルダンシステム株式会社の株式を取得したことに伴い、第1四半期連結会計期間より同グループを連結の範囲に含めております。このことにより、のれんが309,154千円発生しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	映像&IT 事業	ロボティクス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	25,654,985	10,325,395	35,980,380	—	35,980,380
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	25,654,985	10,325,395	35,980,380	—	35,980,380
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	543,894	543,894	△543,894	—
計	25,654,985	10,869,289	36,524,274	△543,894	35,980,380
セグメント利益又は損失(△)	734,351	△405,992	328,358	1,760	330,118

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額1,760千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「映像&IT事業」セグメントにおいて、2024年6月30日付で株式会社ブイキューブの緊急対策とフィールドワークの専門領域に特化したDX支援を行うプロフェッショナルワーク事業を譲り受けたことに伴い、第1四半期連結会計期間において、のれんが126,979千円発生しております。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年4月1日付の組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、従来「映像&IT事業」に含まれていた一部の当事業(ドライブレコーダー、デジタルタコグラフの業務用車載器や医療機器等)及び一部の連結子会社の報告セグメントを「ロボティクス事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、この組織変更後のセグメント区分に基づき作成したものを開示しております。